

会議録要旨

会議名	世田谷区立ひだまり友遊会館 第1回指定管理者候補者選定委員会
担当部署	生活文化部市民活動・生涯現役推進課
開催日時	平成30年12月4日(火)午後4時30分開始
開催場所	世田谷区立ひだまり友遊会館 第6会議室
出席者	瀬沼委員、牧野委員、松原委員、内田委員、瓜生委員
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 選定委員長の選出について 3 指定管理者制度運用指針の変更について 4 施設概要及び現状の運営について 5 現指定管理者に対する評価について 6 次期指定期間の世田谷区立ひだまり友遊会館の選定方法について 7 今後のスケジュールについて 8 その他 9 閉会
確認事項・ 主な意見 等	<p>【議題】選定委員会委員長の選出について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・互選により委員長を選出し、委員長から委員長職務代理者を指名した。 <p>【議題】現指定管理者に対する評価について</p> <p>各委員より、以下の確認があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現指定管理期間中の会館利用者数の伸びについて ・収支状況について ・利用者アンケート結果について ・開館日数と利用者数の相関関係について ・障害者雇用について ・囲碁・将棋室の利用状況について ・(管理者の瑕疵含む)事故の発生状況について ・緊急時の体制について ・利用者の意見箱の設置状況について <p>【議題】次期指定期間の世田谷区立ひだまり友遊会館の選定方法について</p> <p>各委員より、以下の確認があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・競争原理が働き、公平性が担保される。 ・緊張感が生まれ、事業企画書がより洗練される。 <p>以上のことから公募による選定とする。</p>
その他	

会議録要旨

会議名	世田谷区立ひだまり友遊会館 第2回指定管理者候補者選定委員会
担当部署	生活文化部市民活動・生涯現役推進課
開催日時	平成31年4月26日(金)午後6時開始
開催場所	世田谷区立ひだまり友遊会館 第6会議室
出席者	瀬沼委員、牧野委員、松原委員、山崎委員、松本委員、内田委員、長岡委員
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 本日の議題等について 3 指定管理者候補者選定の流れについて 4 審査方法について 5 公募要項等について 6 審査基準、審査表について 7 その他 8 閉会
確認事項・ 主な意見 等	<p>【議題】選定委員変更の報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山田委員辞任(体調不良による)に伴い、後任に松本委員が就任した。 ・瓜生委員退職に伴い、後任に長岡委員が就任した。 <p>【議題】審査方法について</p> <p>各委員より、以下の確認があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書類審査の団体数について ・実地調査の方法、調査項目、調査場所について <p>【議題】公募要項等について</p> <p>各委員より、以下の確認があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特に提案を求める事項(7項目)の評価の優劣について <p>【議題】審査基準、審査表について</p> <p>各委員より、以下の確認があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・審査項目追加(夜間稼働率向上)について ・審査項目(高齢者、障害者雇用)の評価の仕方について ・中長期保全工事実施時の人員配置について ・審査項目の5段階評価の評価基準について <p>第3回の選定委員会は6月28日(金)18:00~ 第4回の選定委員会は7月10日(水)15:30~開催が決定した。</p>
その他	

会議録要旨

会議名	世田谷区立ひだまり友遊会館 第3回指定管理者候補者選定委員会
担当部署	生活文化部市民活動・生涯現役推進課
開催日時	令和元年6月28日(金)午後6時開始
開催場所	世田谷区立ひだまり友遊会館 第6会議室
出席者	瀬沼委員、牧野委員、松原委員、山崎委員、松本委員
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 本日の委員会の流れについて 3 指定管理者候補者選定(1次審査)について <ol style="list-style-type: none"> (1) 財務審査結果説明 (2) 各委員の採点集計結果報告 (3) 選定委員による審議 (4) 1次審査結果の確定及び1次審査通過団体の決定 4 2次審査の審査表、配点について 5 その他 <ol style="list-style-type: none"> (1) 第2回選定委員会の議事録について (2) 実地調査について (3) 第4回選定委員会の進行について 6 閉会
確認事項・主な意見等	<p>【議題】指定管理者候補者選定(1次審査)について 各委員より、以下の発言があった。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 財務審査結果説明 <ul style="list-style-type: none"> ・4段階評価の評価基準について (3) 選定委員による審議 <ul style="list-style-type: none"> ・A社は機関紙を充実させる提案がとてもよい。B社は常勤のコミュニティソーシャルワーカーのほか、非常勤ではあるが看護職を配置するなど、専門的なスキルをもった職員が配置されることで、質の高いサービスが提供されることが期待できる。一方、その実現可能性について疑問であり、ヒアリングを通して確認したい。 ・両団体とも、提案書のレベル感は低くなかった。点数の差が出たのは次の2点であると考え。1点目が安定的な運営が出来る事業者かどうか。2点目が特に提案を求める事項の提案内容の独創性の部分。両者ともうまくまとまった提案がなされている。あとは、その提案が実態にあったものなのかどうか、ヒアリング等で確認する必要がある。 ・両団体とも、かなりレベルの高い提案であった。ただ、団体Bについては実現性があるのか、事業の継続性や人員体制などヒアリング等で確認したい。 ・あまり大きな差は全体的には感じられなかった。特に提案を求める事項において、A社は少し新鮮味にかける。一方、B社は予約システムを導入したり、看護師を配置するなど、魅力ある提案がされていたように感じるが、実現可能性について不安な部分がある。 ・B社は提案書を書き慣れているといった印象。ただ、情報を詰めすぎており、わかりにくいといった印象である。特に提案を求める事項については熱心に書いてあり評価したい。両団体の差はあまりないので、2次審査できちんと評価したい。

<p>確認事項・ 主な意見 等</p>	<p>(4) 1次審査の確定及び1次審査通過団体の決定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1次審査の結果、A社880点、B社888点であり、2社とも1次審査の基準点(である784点を超えたことから、1次審査通過が決定した。 <p>【議題】2次審査の審査表、配点について</p> <p>各委員より、以下の発言があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1次審査での審議を踏まえ、2次審査では実現可能性の判断が重要になることから、特に提案を求める事項及び施設の維持管理等に係る質問の2項目について、配点を現状の倍にしたほうがよいという提案があり、了承された。 <p>【議題】その他</p> <p>(2) 実地調査について</p> <p>各委員より、以下の発言があった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実地調査する施設の築年数について ・ トイレのバリアフリー化の確認について <p>次回の選定委員会の開催時間が16:30から開始に変更された。</p>
<p>その他</p>	

会議録要旨

会議名	世田谷区立ひだまり友遊会館 第4回指定管理者候補者選定委員会
担当部署	生活文化部市民活動・生涯現役推進課
開催日時	令和元年7月10日(水)午後4時30分開始
開催場所	世田谷区立ひだまり友遊会館 第6会議室
出席者	瀬沼委員、牧野委員、松原委員、山崎委員、松本委員、内田委員、長岡委員
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 本日の委員会の流れについて 3 第2回選定委員会議事録の確定について 4 指定管理者候補者選定について <ol style="list-style-type: none"> (1) 2次審査 <ul style="list-style-type: none"> 実地調査報告 団体によるプレゼンテーション 選定委員によるヒアリング実施 選定委員による審議・審査 2次審査の確定 (2) 審査結果の確認及び指定管理者候補者の決定 5 閉会
確認事項・主な意見等	<p>【議題】指定管理者候補者選定について 各委員より、以下の確認及び発言があった。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 2次審査 <ul style="list-style-type: none"> 実地調査報告 <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理制度を導入した背景について ・施設利用者の範囲(一般団体利用の可否)について ・調査日当日の利用状況について ・各施設へのアクセスについて <ul style="list-style-type: none"> 選定委員による審査 ・A社は豊富な事業運営実績があり、提案内容やヒアリングでの受け答えも説得力があった。財務審査の結果も良好であり、実地調査においても利用者の安全面への配慮を積極的に行うなど評価できる。また、売店事業において増益により指定管理料の削減を提案するなど、民間活力を導入することの意義をきちんと理解したうえで、具体的な提案がなされている。 ・B社は多彩で魅力的な提案がなされていたが、人員配置やコスト面において実現可能性の疑問を払拭できるまでの説明がなされなかった。
確認事項・主な意見等	<p>【議題】審査結果の確認及び指定管理者候補者の決定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員長より審査の総合得点の報告があり、指定管理者候補者を1位のA社に決定した。
その他	